国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所
Aomori office of river & National highway

記者発表
Press Release

平成２９年１０月３１日

初冬は事故が多発します。早めの冬タイヤ装着を！！

～早期の冬タイヤ装着の呼びかけと、冬タイヤ装着率調査を実施します～

青森河川国道事務所では、初冬期に発生する「スリップ事故」や「坂道を登れない」などのトラブルを未然に回避するため、「冬タイヤの早期装着」について、「テレビ・ラジオ放送」や「道路情報板表示」を通じ、呼びかけを実施します。

また、この取組みでは、あわせて冬タイヤの装着状況について県内２箇所の「道の駅」において調査を実施、利用者の方々に結果をお知らせして、冬道走行への注意喚起を行うこととしています。

青森地方気象台は１０月５日に、岩木山と八甲田山で初冠雪を観測（岩木山は例年より１６日早く、八甲田山は例年より１２日早い）したと発表しました。

冬期間は、急激な気象の変化や、路面状況の変化が発生します。「早めの冬タイヤの装着」をお願いするとともに、冬道走行にあたっては、十分時間に余裕を持ち、より一層の安全運転をお願いします。

１．冬タイヤの装着率調査

◆「道の駅」に駐車している車の、冬タイヤ装着率について調査します。
→調　査　日：平成29年11月2日から平成29年12月上旬までの毎週木曜日予定※
本格的な積雪又は装着率が１００%近くに達するまで実施
※11月第1週は11月2日(木)に実施します。(以降、毎週木曜日実施予定)
→調査場所：道の駅「なみおか」「とわだ」の２箇所
→調査回数：14時00分、15時00分、16時00分の３回
→調査項目：県内（青森・八戸）、県外ナンバー別
普通車（軽乗用車・軽トラック・普通乗用車）、大型車別
→調査結果については、随時発表してまいります。

２．冬タイヤの早期装着啓発運動（詳細については、別添資料①参照）

◆“園児の願い”交通安全リンゴと、早めの冬タイヤ交換のチラシを園児と配付。
（平成２９年１０月２７日（金）大鰐弘前ＩＣ交差点付近）
◆テレビ・ラジオ放送による呼びかけ。
◆青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。
◆冬みち啓発チラシを道の駅等で配布。

＜記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社＞

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目２０－３８　電話０１７－７３４－４５２１（代表）
道路管理第一課長　辻　祐治（内線431）
保全対策官　須藤浩樹（内線405）

資料①

＜冬タイヤ早期装着啓発運動＞

１．”園児の願い”交通安全リンゴと、早めの冬タイヤ交換のチラシ配付

平成２９年１０月２７日(金)、国道７号線と東北縦貫自動車道大鰐弘前インターチェンジの交差点付近において、堀越こども園の園児からドライバーに対し交通安全リンゴと冬タイヤ交換のチラシを配付し、「早めの冬タイヤ装着」を呼びかけました。




▲園児によるリンゴとチラシ配布



▲参加していただいた園児の皆さん

２．テレビ・ラジオ放送による呼びかけ

青森県内主要放送局で、テレビ・ラジオ CM による冬タイヤ早期装着の呼びかけを行います。

３．道路情報板による表示

１１月１日から１２月上旬（予定）において、青森河川国道事務所管内の道路情報板に、「冬タイヤ早めの装着を！」を表示。（通行規制の情報などを表示する場合は、そちらを優先いたします）

４．冬みち啓発チラシを道の駅等で配布

１１月上旬より県内の「道の駅」に備え付け、道路利用者の方々に啓発するとともに、各イベントにおいても配布し、「早期の冬タイヤ装着」を呼びかけていきます。



▲道路情報板に「冬タイヤ早めの装着を！」を表示





▲冬みち啓蒙チラシ